

## 次号予告

### 特集 ORの計算環境

ORの計算環境の現状と動向…関口恭毅(北海道大)  
電力系統のセキュリティ制御のための  
意思決定支援システムの構築

……長谷川淳, 北 裕幸(北海道大)

### FISM/KJ: FISMとKJ法の融合

……大内 東, 遠藤聡志, 中村宏一(北海道大)

ネットワーク問題プログラミングを支援する

ソフトウェア・ツール…加地郁夫(北海道工業大)

グループ意思決定としてのモデル作成

—北海道における物流量発着モデルの構築

……高野伸栄, 佐藤馨一, 五十嵐日出夫(北海道大)

### ORトピックス

アルゴリズムと特許(3)……今野 浩(東京工業大)

## オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	森 雅夫	東京工業大学
副委員長	逆瀬川浩孝	早稲田大学
委員	伊藤 裕康	㈱富士通システム総研
	上野 哲郎	和光大学
	上野 信行	住友金属工業㈱
	大村 雄史	住商オットー㈱
	城川 俊一	東洋大学
	川合 庸一	川合産業研究事務所
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	新村 秀一	住商情報システム㈱
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話㈱
	西尾チヅル	筑波大学
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	矢島 安敏	東京工業大学
	山上 伸	東京瓦斯㈱
	山下勝比拡	㈱東芝

## 編集後記

●5月から新しく編集委員に加りました。今月号は、事例研究・研究レポートの特集号ということで、編集後記は特集には関係なく、新編集委員紹介という意味合いで、私が担当することになりました。

実は、編集委員を引き受けるまでは研究普及委員をやっており、さらに、その関係で会員増強というものにも関係してきました。その中で、学生会員を増やそうという案がありましたが、どうもいまのOR誌は、学部のある学生さんが読むには難しい。また、セミナーや講演会もちょっと行って理解できるようなものではなかなかない。そこで、会員増強の立場から編集あるいは研究普及の方にお伺いをたてると、市場がない(つまり学部学生の会員がいない)ところに商品投入はできないというお答が返ってきて、鶏が先か、卵が先かというジレンマに陥るわけです。つまり、OR学会がORSA/TIMSのように1万5000会員をめざす(現在は3000名弱)ならば、“改革”がいたるところに必要なわけです。

●さて、最近の世の中をみますと、企業は過剰の設備投資と人員をかかえてリストラに懸命になり、日本の政治は、先の総選挙で“改革”を(本当かどうかわからないが)謳った新党が大躍進して、社会党が惨敗、はたまたJリーグの盛況で20数年来体質を変えていないプロ野球の方に改革への機運が出てくるなど、急激な変化を好まない国民性にもかかわらず、バブル崩壊により「濡れてに粟」はないと悟った国民は、一段の飛躍のためには現状を否定した“改革”しかないと感じたわけです。

●翻って、OR学会に目を転ずれば、今年度よりセミナーは、ORにふれて日が浅い方々へのチュートリアルに変身しました。当OR誌も、改革に取り組むべき時であると考えます。そのなかで、私をはじめ、新しく編集委員会に加わったメンバーの責任は大きいと思います。それにもまして、会員のみなさまの要望が変革へのエネルギー源であります。こんなものを読みたい、知りたいというものをどしどし編集委員会宛てにご連絡ください。

(山上 伸)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

# オペレーションズ・リサーチ

平成5年9月号 第38巻 第9号 通巻393号

代表者 伊理正夫

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル  
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 森 雅夫

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

## ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)、日経弘報社(3563-2241)へ